

同時発表：北海道開発記者クラブ
北海道建設記者会

平成30年3月23日
北海道局参事官付

北海道における外国人ドライブ観光客の周遊・滞在実態を公表！

～GPSデータに基づく、移動経路・立ち寄りスポット分析～

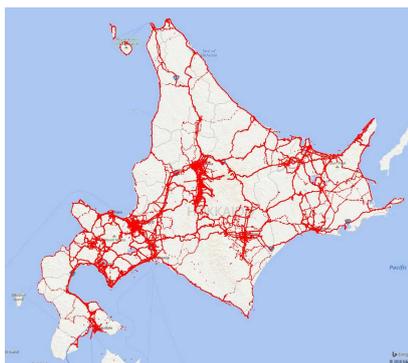
スマートフォン向けアプリケーションを活用した社会実験にて取得されたGPSデータに基づき、外国人ドライブ観光客の周遊・滞在実態を把握しました。

今回の実験により、外国人の北海道地方部への誘導にあたり、ドライブ観光の促進が有効であることが分かりました。

国土交通省北海道開発局は、北海道におけるインバウンド観光の課題である閑散期の旅行需要の喚起と地方部への誘導を図るため、関係機関で構成する「北海道ドライブ観光促進社会実験協議会」を設置し、レンタカーで北海道内を周遊する外国人ドライブ観光客を対象とした社会実験を実施しました（平成29年9月1日～11月30日の3カ月間）。

社会実験は、株式会社ナビタイムジャパン（本社：東京都港区）が開発したスマートフォン向けアプリケーション「Drive Hokkaido!」を活用して実施しました。

アプリユーザーから取得されたGPSデータに基づき、北海道全域における外国人ドライブ観光客の移動経路や立ち寄りスポットを分析しました。



※社会実験実施概要・結果概要については、添付資料を御覧ください。

※社会実験の結果（北海道内17エリアの詳細分析結果を含む）は、以下の北海道開発局ホームページに記載しています。

<http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/splaat0000017w61.html>

■GPSデータ取得状況

データ期間：2017年9月1日～2017年11月30日（3ヶ月）

【問合せ先】

国土交通省北海道局参事官付 草野、井川

電話（代表）03-5253-8111（内線52215）（直通）03-5253-8772 F A X 03-5253-1672